



水道事業経営戦略の答申書が手渡されました

3月19日(火)「ときがわ町水道審議会（桐ヶ谷富夫会長）」から、渡邊町長に「ときがわ町水道事業経営戦略」の答申書が手渡されました。

経営戦略とは、ときがわ町水道事業が、将来にわたり安定的に事業を継続していくための中長期的な基本計画です。



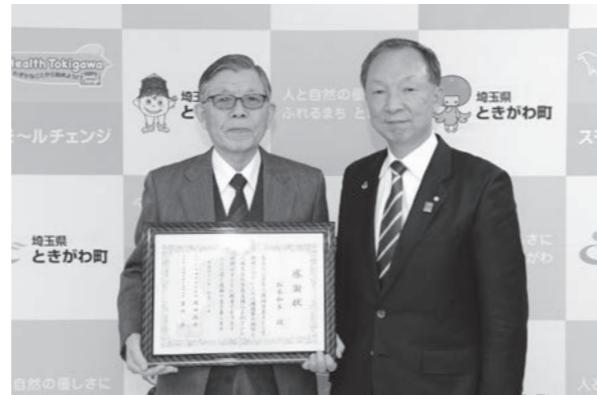
答申書を渡す桐ヶ谷会長（写真右）と、渡邊町長（同左）。



写真説明

人権擁護委員をお勤めいただいた 松本和良さんに感謝状が贈呈されました

松本さんには、18年余りの間、人権尊重思想の啓発活動や人権侵害被害者に寄り添う相談者として精力的にご活躍いただきました。その間、東松山人権擁護委員協議会の会長や埼玉県人権擁護委員連合会の副会長を歴任され、今年3月をもって後任の方にバトンタッチされました。退任にあたり、さいたま地方法務局から感謝状が贈呈されました。



感謝状を持つ松本さん（写真左）と、渡邊町長（同右）。



写真説明

ヤマメが泳ぐ都幾川に！ 明小児童、川に稚魚を放流

3月12日(火)、本郷地内の都幾川で、明覚小学校の児童がヤマメの放流を行いました。これは、町観光協会が主催し、武蔵漁業協同組合の協力により実現した体験学習です。

ヤマメを見送った後には「都幾川には何種類くらいの魚がいるの」「20~30種類くらいいますよ」といった質疑応答などもあり、身近な川への理解が深まった一日となりました。

川の現状を知った児童たちは、なんと自分から河川敷のごみ拾いを始めました。その光景に主催者は「川そのものだけでなく、川の周りまできれいにしてくれたのは初めてです」と驚きを隠せない様子でした。



写真説明

生活安全センター委嘱式

4月9日(火)、坂本久雄さん、鈴木武男さん、小川正夫さん、八木原初治さんが、生活安全センター委嘱を受けました。

生活安全センターは、青色回転灯を装着した車で通学路の見守りや訪問販売などの注意喚起を行います。

委嘱式終了後は、2チームに分かれ町内のパトロールに出発しました。



左から、八木原初治さん、小川正夫さん、渡邊町長、鈴木武男さん、坂本久雄さん。



第2分団第2部に 新消防車両が配備されました

3月22日(金)、ときがわ消防団に新しい消防ポンプ自動車が配備されました。これは既存車両の更新によるものです。

配備された車両には、放水量を制御する最新の多目的電子装置、LEDサーチライトの照明設備、可搬式の小型動力ポンプ、ホース延長をサポートするホースカーなどが配備され、消火活動の主力として活動する消防車両になります。



2



1

①引渡の様子。渡邊町長、総務課長、消防団役員、第2分団第2部の皆さん。②新しく配備された消防ポンプ自動車。



写真説明

お父さん、オレオレ詐欺に気を付けて！ 小川警察署、民生委員、町の合同防犯訪問

3月12日(火)、小川警察署、地区民生委員、家族相談支援センター合同で防犯訪問を行いました。

一ト市1地区の民生委員の協力をいただき高齢者世帯を対象にチラシや啓発用品を手渡し、オレオレ詐欺などの特殊詐欺への注意喚起と交通安全の呼びかけを行いました。小川警察署員がお金を要求する電話やはがきが来たら一人で対応しないで、必ず親族や警察などの相談機関に相談してくださいと呼びかけました。

